



学塾通信 8月号（第92回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

8月3日(月)～7日(金)までは通常授業はありません。講習会のみ実施します。
8月12日(水)～16日(日)はお盆休みです。

今月は「自分の未来を信じよう」というお話から。
塾生のみなさんには「何者にでもなれる」ということを知っておいて欲しいです。

「そんなわけないやん」と思った人もいるでしょう。
どうしてそう思うのでしょうか？

それは、これまでに、「どうせ無理」「あなたにはできない」などと言われたことがあるからかもしれません。

「どうせ無理」というのは、人の可能性の芽を摘んでしまう最大のNGワードです。
自分だけでなく他人の可能性を奪うこともあります。

問題を解く過程で「こうやんな？」「これで合ってる？」と繰り返し講師の先生に聞かなければ不安になる人は、この兆候ありです。不安はあっても自分で解答までたどり着くことが大切です。

でもちょっと待ってください。なぜ最初から無理、できないと決めつけるのでしょうか。
今、身の周りにある物も多くの先人のチャレンジから生まれたものです。例えば飛行機。当時だれが自転車屋のライト兄弟が空を飛ぶ乗り物を発明すると考えたでしょうか。
また、今でこそ多くのプロ野球選手がメジャーリーグに行くようになりましたが、有名な人で最初に海を渡ったのは野茂選手です。その時も多くの批判がありました。「活躍できるわけがない」と。
それが今ではどうでしょうか？ みんな先駆者が切り拓いた道を歩いています。

仮に物事に挑戦して思ったような成果が出なかった、中途半端で終わってしまった、
としても、果たしてその挑戦は失敗なのでしょうか。私は失敗とは思いません。
挑戦から学ぶことはあっても失敗はないのです。特に学生時代はそうです。
逆に挑戦した分だけ多くの学びがあります。成功の反対は失敗ではなく、何もしないことなのです。

だから自分の未来を信じ意欲的に挑戦して欲しいのです。そこからきっと何か生まれます。そして、どんな挑戦にも「ナイスチャレンジ」と言える自分であってください。

10代のみなさんには大きな可能性があります。
自分がワクワクするような夢を描きましょう。



○G-kids コースのみなさん

G-kids コースは 7 月 22 日(水)～8 月 31 日(月)まで授業がありません。

8 月分の引き落としもありません。ご確認ください。

以下の日時にG-kidsの夏期講習会を実施します。

8 月 18(火)～8 月 21 日(金) 13:30～14:45

受講希望の方は申込書の提出をお願い致します。

☆小学生☆

6 月 27 日(土)に今年度初めての中学生対象の定期テスト対策を実施しました。約 5 時間の学習のなかで中学 1 年生が取り組む様子を見ていると、小学生の間の学習習慣がどれだけ大切なことを改めて感じました。そのことについてお伝えします。特に小学校の勉強は問題なくできている(毎回 85 点以上はとれている)という方も、小学校のテストで点数をとることができているから大丈夫ということではなく、小学校の宿題+ α の学習をする習慣を身につけていただきたいのです。

中学生になると、小学校とは違い宿題だけに取り組んでいれば校内のテストで良い結果が出るということはほとんどありません。学校では最低限の知識を学び、+ α は自分で学習してください、というのが学校のスタンスです。ですから、今のうちから学校の宿題+ α の学習を学塾での受講科目に関わらず取り組んでおく。そうすることで中学校の学習につながる基盤をつくることのできるのです。

今、小学 5 年生・6 年生で受験をする予定はないという方も、自主学習の時間を取るところからスタートしてみませんか。

○講習会の持ち物:講習会テキストを初日にお渡しします。筆記用具のみお持ちください。

☆中学受験生☆

中学受験生も自主学習を頑張ることができるようになってきました。自主学習の時間は、塾で一度学習した問題や模試の問題を繰り返し解くようにしてください。難しいことを学んでいるので、一度ですべての問題ができるようにはなりません。反復練習が大切です。粘り強く取り組みましょう。できるようになるポイントは、なぜそうなるのかを理解するようにすることです。

6 年生は 9 月から入試問題を解き始めます。こちらで「学校・年度」は指定しますので、指示があるまでは解かないようにしてください。統一日までに受験校 10 年分ほどの問題をこなし、慣れてもらいます。

○計算問題の取り組み方

毎日少しずつでも計算問題を解くことで計算力が上がります。よく目にするのは、5日分の計算問題の宿題が出された場合に、提出日の前日に一気に5日分を解くような状況です。計算練習という課題に取り組む点では同じかもしれませんが、4日間は計算練習をしない日があるので、その分、感覚が鈍ってしまいます。

少しずつでも計画的に取り組むことが大切です。

○講習会の持ち物

小学4年生(受験) 算数:新小学問題集・計算問題集・講習会用ノート
国語:講習会テキストをお渡しします。直接書き込みます。

小学5年生(受験) 算数:新小学問題集・計算問題集・講習会用ノート
国語:講習会テキストをお渡しします。直接書き込みます。
理科:講習会テキストをお渡しします。直接書き込みます。

小学6年生(受験) 算数・理科・国語ともに講習会テキストをお渡しします。
ノートを一冊用意してください。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト(5年生・6年生)

8月30日(日)

模試受験後は必ずやり直しをしましょう。

☆高校受験生☆

今年度入試において出題除外内容が発表されました。

学塾では入試には出題されない教科書内容についても最後まで終える方針で進めます。

高校での学習を考えると、今回除外された学習内容がとても重要になってきます。冬休み以降の直前特訓では除外内容は扱いませんが、通常授業では教科書内容を終えるよう指導します。

もうすぐ8月に入ります。受験勉強においてもこれまで以上に目標を持って取り組むようにしてください。勉強は「できる」「できない」の差ではなく、きちんと取り組むことができたかどうかの差であることを認識しておくことです。

○WEB版 公立高校進学フェアについて

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外部施設での開催を見送り、Web版として大阪府公立高校進学フェアを開催する予定です。

大阪府内の公立高校の学校パンフレットや調べたい学校のホームページへアクセスできます

7月20日(月)10時～

学塾Twitterの固定されたツイートにしばらくの間リンクを貼っておきます。

公立高校を志望している方はアクセスをお願いします。

○講習会の持ち物

講習会用ノート(自主学習ノートと同じで構いません)・各種テキスト(授業初日にお渡します)

期間ごとに時間帯が異なりますので、要綱を確認していただき間違いのないようにしてください。

○第2回 塾長講座(生徒対象)

7月25日(土) 16時～17時35分

第1回の振り返りと夏以降の学習についてのお話です。

7月分の自主課題提出×切もこの日です

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト

9月13日(日) 9月以降は原則全員受験です。
一括で申し込みますので申込書の提出は必要ありません。

課外活動などで受験できない方は教室までご連絡ください。

☆大学受験生☆

夏休み目前です。休暇中は優先順位をつけて課題に取り組むようにしましょう。

例年、夏休み中に学習内容をあれもこれもと詰め込んでしまい、消化不良になる受験生を目にします。悪くてもここまでは終わらせるというラインを設定した上で、スケジュールを組むようにしてください。

国立大学は2次試験の出題範囲については配慮しないという素案を出しました。

ただし出願期間が延び、日程のフォローもあります。色々な意見はあるでしょうが、個人的にはきちんと受験勉強をしてきた人が報われる仕組みになっていると思います。

○模試について

外部模試を受験したあとは、模試の直しを確実に行ってください。また帳票が返却され次第、結果を持ってくるようにしてください。

○夏期講習会について

期末テストが終わり次第、夏期講習会の内容を提案させていただきます。

大学受験生についてはできる限り担当講師と時間を合わせて時間割を作成します。

中学受験生・高校受験生の時間割を作成したあとになりますので7月最終週ごろのお渡しを予定しています。よろしくお願ひ致します。

たくさんの方をご紹介いただき、誠にありがとうございます。

紹介された方は 入会金無料

ご紹介くださった方には 御礼としてクオカードをお渡ししています。

※入塾の際に紹介者の欄にお名前をお書きくださるようお伝えください。

募集状況

【高3】	募集終了
【高1・2】	若干名
【高校受験 中3】	募集終了 キャンセル待ちも受け付けていません。
【高校受験 中2】	3名
【高校受験 中1】	募集終了 キャンセル待ち
【中学受験 小6】	募集終了
【中学受験 小5】	1名
【中学受験 小4】	余裕あり
【小学生】	余裕あり

学塾【URL】 <http://gakujiyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujiyuku>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujiyuku/>